

★★★ **催し**

4月・5月の展示
市役所2階ショーケース。文化協議会会員の作品展示。4月・5月は能面(大野律夫) 無印 締切体験日の4日前 閩 狛江剣道同志会 ☎3489-9037 小栗

ベビーマッサージ
8日 10:00~11:30 西河原公民館。助産師の指導でベビーマッサージを行う。持来品。タオル、防水シート。生後2カ月から乳児と母親 ¥1,200円 事前 閩 母と子と助産師の会 ☎ FAX3488-2616 (18:00~21:00) 長尾

リウマチ友の会例会
8日 13:30~15:30 調布市総合福祉センター。情報交換、懇談会。飲み物 閩 関節リウマチ患者、家族 ¥200円 閩 調布市リウマチ友の会 ☎ FAX5497-5585 柴田

不登校を考える親の会
11日 13:30~16:00 岩戸地域センター。長年不登校の相談活動をしてきた広木克行さんと話し合う。子ども連れ要相談。不登校や学校へ行くのがつらい児童生徒の保護者 定着 10人 無印 閩 谷はん+居場所 おかえり ☎090-1208-3823 Mokaeri2017@gmail.com 宮川

剣道無料体験稽古
11日 田緑野小学校、15日 閩・18日 田・22日 閩 野川地域センター 18:

45~20:00。剣道用具は貸し出し。動きやすい服装。小学生以上 無印 閩 締切体験日の4日前 閩 狛江剣道同志会 ☎3489-9037 小栗

「手打ち蕎麦の郷一狛江」蕎麦打ち教室
12日 14:00~16:00 岩戸地域センター。手打ち蕎麦を指導。手ぬぐい、前掛け、蓋付き密閉容器(持ち帰り用) 閩 子どもから 定着 10人 閩 材料費1回2,000円 閩 事前 閩 元祖 蕎麦打ち迷人会 ☎080-1282-8166 Msn.kambara@jcom.home.ne.jp 神原

心の病・家族相談
14日 閩 (電話相談) 10:00~12:00。心の病についての相談を受ける。心の病を持つ当事者とその家族、市民 無印 閩 狛江さつき会(家族会) ☎080-9275-2090 安藤

親子ピクス
1歳~2歳半=15日 閩、首すわり~1歳半=17日 閩、首すわり~2歳半=22日 閩 10:45~11:45 中央公民館ほか。子どもと一緒に曲に合わせた触れあい遊び&ママのボディケア。動きやすい服装(着替え)、タオル、飲み物 閩 子どもと母親 ¥1,000円 閩 先着順。締切 閩 開催前日 閩 親子ピクスサークル M oyakobikusuk@gmail.com 加藤


多摩川でバードウォッチング
19日 9:00~13:00。南部地域センター集合(雨天中止)。下流に向かっ

「komaeの仲間」の原稿 4月から受付窓口が変わります

「komaeの仲間」の原稿は4月から狛江市政策室または狛江市市民活動支援センター こまえくぼ1234で受け付けます。原稿は窓口へ直接持参するか、FAX、Eメールでお送りください。

●原稿の受付窓口●
狛江市役所4階政策室
受付=午前9時~午後5時、土・日曜・祝日休み
☎3430-1111 FAX3430-6870
Eメール M wacco@city.komae.lg.jp

狛江市市民活動支援センター
こまえくぼ1234
和泉本町1-2-34
受付=午前10時~午後5時、火曜・祝日休み
☎5761-5556 FAX5761-5033



★★★ **スポット**

一扇流春の舞踊会
幸花会(野口スミ子代表)が5月17日(日)正午(開場午前11時30分)~午後4時にエコルマホールで「一扇流春の舞踊会」を催す。

一扇流は日本舞踊に新舞踊を取り入れた新しい流派で、幸花会は野口さんの呼びかけで一扇流を楽しく踊り、親睦を深めようと平成12年に発足した。50代を中心とした男性1人、女性10人の会員が、西河原公民館や上和泉地域センター、野口さんの自宅でも週1回練習している。ことしで20周年を迎えるが、発足時



一扇流春の舞踊会

からの会員がほとんど残り、狛江市民まつりの流し踊りに参加したり、老人福祉施設を慰問するなど、地域活動も行っている。

春の舞踊会は2年に1回開催、今回で10回目となる。同会の会員を中心に東京農業大学日本民謡部の学生も加わり約30人の出演者が日本舞踊「いろはつづり」「助六江戸桜」、長唄「君が代松竹梅」などバラエティーに富んだ32の演目を披露する。

代表の野口さんは「メンバー全員が良いものを披露しようとがんばってけいこしています。日本舞踊を敷居が高いと思わず、気軽に見に来てください。」と話している。入場は無料。

問い合わせ ☎080-5462-5873 野口さん。

て観察。南部地域センターで解散。眼鏡(無くても可)、筆記用具、昼食 ¥200円 閩 狛江探鳥会 ☎080-2094-8822 由井

楽市
19日 10:00~15:00 市役所前市民ひろば。フリーマーケットと市内業者出店による市 ¥フリーマーケット出店1,100円 閩 先着順。毎月15日~31日

第87回多摩川乗馬会
26日 10:00~15:00 多摩川河川敷自由ひろば。車いすの人、ベビーカーの人を楽しめる。無印 閩 引き馬1周500円 閩 NPO法人福祉ネット「ナナの家」 ☎5438-2773 FAX5438-2774 M net7@sk2.so-net.ne.jp 浅井

はじめての遺言相談
27日 10:00~12:00 泉の森会館。遺言書の

ポイント整理 定着 2人 閩 資料代500円 閩 2日 閩 20日 閩 遺言書を考える会 ☎090-6480-3930 北條

第32回KOMAE CUP(春)シニアサッカー大会
29日 8:00~18:00 狛江市民グラウンド。1チーム3試合 閩 40歳以上のチーム(市外チーム可) 定着 5チーム ¥1チーム6,000円 閩 KSCマトウロB ☎ FAX5497-1888 M masumi77@jcom.home.ne.jp 増見

子どもミュージカル「ロビンソン・ロビンソン」
5月5日 13:00/17:00、6日 12:30/16:30 エ

コルマホール。子どもたちが演じるミュージカル。前売り1,600円、当日1,800円、指定席2,000円 閩 世田谷子どもミュージカル ☎070-4812-7815 M setagayakodomom@gmail.com 石井

男達の料理教室
5月8日 9:00~12:00 西河原公民館。講師の指導で豚肉のショウガ焼き、サラダ、豚汁、プリンを作る。持来品。エプロン、三角巾、手ぬぐい 閩 退職後の初心者男性 定着 5人 閩 材料費1,000円 閩 締切 5月6日 閩 狛江ダボハゼ友の会 ☎090-7243-6521

Mbnwmr399@ybb.ne.jp 栗林

狛江市春季硬式テニス大会(男女別ダブルス戦)
5月10日(予備日5月31日) 10:00(集合9:30)~16:00 元和泉市民コート(男子の部)、東野川市民コート(女子の部)。詳細は市民コート、市民総合体育館に設置の要項で確認。高校生以上の市内在住・在勤・在学者。ペアの1人は市外可。先着順。男子一般32組、男子シニア(ペアとも55歳以上)16組、女子24組 閩 非会員ペア3,000円、会員

を含むペア2,000円、高校生ペア1,000円 閩 狛江市体育協会のホームページ(http://komae-taikyou.jp)から。4月19日 9:00~26日 17:00 閩 狛江市硬式テニス協会

第19回狛江市ビーチボール大会顧問杯
5月10日 9:00~21:00 市民総合体育館。飲み物、シューズ、ゼッケン 閩 協会加盟団体及び協会が認めたチーム ¥5,000円 閩 Eメールのみ。締切 4月4日 閩 狛江市ビーチボール協会 M pecion-gausent@beach.ocn.ne.jp 安生

市民協働担い『わっこ』が200号

狛江市市民活動・生活情報誌『わっこ』が今号で200号を数えた。

平成14年10月に創刊、当初はほぼ2カ月に1回の発行でA4判4頁、1色刷だった。17年度から月刊となり、A4判8頁、うち4頁がカラーになり、25年度からフルカラーになった。



創刊号を手にする松原市長

『広報こまえ』に掲載されていたイベントや会員募集の投稿欄「ほっとらいん」を継承し、地域情報や市民活動を紹介するために発行、狛江応援団(後に特定非営利活動法人)が編集を担当した。16年度に特定非営利活動法人k-pressが特別号を2回発行、17年度から両者の共同編集となり、18年度からk-pressが編集を担当している。

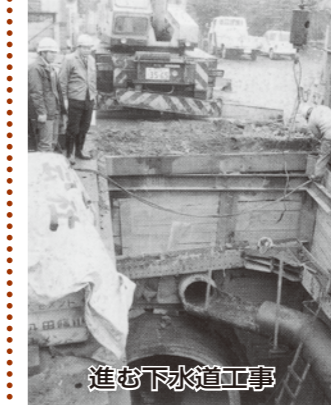
13年に市民協働課の初代課長に就任、『わっこ』の創刊に関わった“生みの親”とも言える松原俊雄市長は「市民参加と市民協働に関する条例の策定に加えて、市民協働を具体的に推進するために情報誌が必要だと考

タイムかぶせる50..... 狛江から狛江へ

証言=三國守さん(80) 西野川4丁目

牛や鶏の鳴き声響く田園地帯

勤務先の銀行が京王線つつじヶ丘駅前に支店を開設するため、準備委員として郷里の札幌市から昭和43年に上京し、妻と三鷹市の社宅に住みました。覚東や小足立(現、西野川と東野川)の農家などを何度も回り、顧客の開拓をしました。



進む下水道工事

建売住宅が建ち始め、地価も上がり始めた45年に仕事で知り合った地主さんから、後に小足立のびのび公園になる畑の近くに土地を譲ってもらい家を建てました。水道と都市ガスは完備していましたが、下水道は未整備で、トイレは浄化槽だったので、それに気が付かないで利用していたんです。浄化槽から汚水が道路にまであふれ、近所から苦情がきたので、業者に調べてもらって気がつきました。しばらくして下水道が整備されましたが、いまでも苦い思い出です。

近所には家が少なく、一面に畑と竹林が広がっていました。当時は八幡通りに牛を数頭飼ったり、養鶏をしている農家もあり、動物や野鳥の鳴き声が響いて牧歌的な雰囲気が漂う田園地帯でした。

●市制施行50周年を迎えた狛江市。昭和45年頃の街の様子や暮らしを市民の証言や写真でつづります。市制施行の頃の思い出や写真を募集します。連絡は ☎3430-6617 M wacco@k-press.net 特定非営利活動法人k-press「わっこ」編集部。